

そらのとり

岩見沢聖十字幼稚園だよりNo. 6

2017年7月19日発行

7月の聖句「わたしは世の光である」(新約聖書ヨハネによる福音書8章12節)

かつて佐渡に住んでいたことがあります。よく帰路に最終便の佐渡汽船を利用しました。両津の街が近づいてくると、先立って、港の灯台の光がそのことを告知知らせてくれるのでした。

ことに時化(しけ)の夜には、大型船も揺れに揺れます。こころを不安にさせますし、船酔いもさせます。到着時間も遅れます。

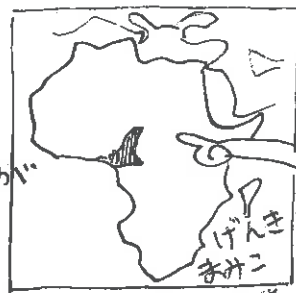
暗い海に、灯台の光を見出すとき、実にホッとしたものです。

キリストは、わたしたちをやすらぎの港へ導く光！
そのようなイメージがここに宿りました。



まみこ先生、カメルーンのおはなし聞かせて！

2016年の春から
JAICA青年海外
協会の協賛に選ばれ
カメルーンで
活躍するまみこ先生が
一時帰国し
せいじゅうじ
幼稚園に
来てくれました。
みんな大喜びです。



カメルーンのおはなしについて
パワーポイントを使って、わかりやすく
とっても楽しくお話を聞かせてくれました。

水のシヤワシがなく、
それも時々出なくなるとか。
子どもたちの動画や作品を
交流することになりましたよ。



カメルーンのお話
幼稚園は
勉強しなくて
いいので、
まみこ先生
は歌やおど
りや絵を
集めて
お話を
聞かせて
くれます。

みんなとまみこ先生に会うために、
おなかに赤ちゃんがいるめぐみ先生。
元気な赤ちゃんを抱っこした
まみこ先生とゆか先生も来てくれました。
あたたかい気持ちでつながりあえる
せいじゅうじのアットホームな雰囲気
うれしいですね。

7月8日(土) 文芸センター。今年も
合唱団こぶしさんが定期演奏会。
聖十字幼稚園を招いて
下さいました。

合唱団こぶし 定期演奏会「うたのゆうべ」

オープニングでは白いTシャツに
色とりどりのバンダナのみんなが
ニコニコ顔で登場して元気に2曲！
とっても元気な歌声に会場がパッと
明るくなりました。

「ありがとうの花」は卒園式にむけて
年中さんの3学期にとりくんだ歌です。
せっかく練習した歌も多くの人に聴いて
もらえてよかったです。練習の負担も
減らすことができました。



「ぼくらはみらいのたんけんたい」はみんな大好き
四山登山のときも、かわいい声で
うたってました。

みんながステージを去った
あとのこぶしさんの
歌もすばらしい
ですよ。
北海道の歌(おりの
マドレ「北海道物語」
そして第三部の
平和を歌った歌。
静かに強く心に届きます。

そしてさいごにみんなが
すてきな衣装で登場！
キラキラ光って
見えました。



「手のひらを太陽に」
では手話も使って
ニコニコ楽しんでうた
い。反戦の歌「わがこ
こは」では、ラストの「あー！」
大きな口で全員が
思いっきり歌ったので
観客席は思わず
「わーっ」という声や
涙ぐみ
姿が
あり
ました。
歌の力って
すばらしいですね。

1学期が、あっという間に怒涛のように過ぎていきました。子どもたちは4月に比べたら、
たった3か月半しかたっていないとは思えないほど、たくましく成長しましたね！！先生にく
っついてばかりだった子が、今では友達といっしょにおままごとをしていたり、乗り物にのせ
てもらったりしています。登れなかった木に登れるようになった子や、長い距離あるけなかつ
た子が泣かないで歩けるようになって喜んでいたり、ほんとうにうれしい成長です。
子どもは私たちを励ましてくれる世の中の光ですね。

* (05歳) 日野原重明医師が7/18亡くなりました。日野原先生が働いていた
聖路加国際病院は聖十字幼稚園と同じ聖公会です。聖書の教えに従って
社会のために尽くされた日野原先生。とっても輝いています。